

理工学部教授会執行部と土木久室主任葉学桐沢教授と弾劾するノ

空想五半部の空想主義者、土木自主即連実行委員会は5月12日科学技術編自主知産志、學内における葉学の葉上海外者の立入禁止という、全く詭辯半日大斗争を踏まえ、いよいよ所の學校当局の圧力と撥ね除け、大衆的な力を持つて衝動として責難しました、この日の自主知産志に対し、（葉学）局は、土木科主任久室により、「2時30分より7時22分までロクアウト」と宣言し、皆々の血涙に耐して「私は梅村人固である上、この事柄をなすに」と用を直り、それと同時に同じく知産志の場外氏の方へ、教授会執行部より「本日は、學生の集安を認めないので、貴方は来てくれない」と言う通告が葉学科教授相沢の電報により、ついでありました、（葉学）諸君、皆々がその梅村教育に疑問を持ち再東白りて争えて見ようとした時、左に學校当局は、おのれが半日大學生にもあつた一切が々々主のるでうとしたのか、まさしく皆々の大衆に出産教育に業に、おける皆勤力商品の本互過程として、是く如々に大衆教育にあり、大衆教育と持たせること古く資本に取って、企業に取って便利を便便する竹筒力を生産することとを願に在く、（葉学）科學技術は、社会にたいして人々に取つてどう存在すべきか、をいよく願ふことなく、争ういつた教育は、小中高等學校の教授教育の延長上になされる、そのことは必りわけ皆々の土木に内儀のまる、近年からの日回総合研究という形事で日回至再編成と行い現在の日回至再編成局長の力を巧んでのアジアへの日本資本の進出があり、その海外進出と更に生み出す物としての新日回総合研究を責難して行く為の技術労働者と大衆とを争う物とする、大衆教育がある、即ち現在までの高貴、高貴を日回総合研究でなし、それと大衆的に現場で行う技術労働者を生産する大衆教育であり、更にその二重高貴とマシナリーへの資本進出と在りても、のとして新日回総合研究を提提し、それを現場で実際に責難する技術労働者を作り出す為、に中教書等々に見られざる資本の強力なる大衆教育の技術労働者は産産への改編が在り、こうすつたアジアへの資本進出が、アジア諸国の日本の再東の大衆、至再編成の二つ、新日回総合研究は、この二つ、エノコ、ミツア、アノマ、とすの進みりえんをまね出して、行かざるか、こう言つた教育、そして人々と離れた所を、争うして行く科學、技術、教育、を責難して行く物として、争うべき自主知産志を提提して、争うべきと思ひます。

自主講座が二回近代科学・技術の意味

5月19日2時半722

講義

22